

2025 年度事業計画書

2025 年 3 月 11 日

(公財) 経団連国際教育交流財団

1. 奨学事業

(1) 日本人大学院生奨学事業

学業、人物ともに優秀であって、広く社会に貢献する意志を持ち、将来、アカデミアの世界で研究者として活躍することが期待される日本人大学院生を対象に、海外留学のための奨学金を支給する。

① 奨学金の支給

2024 年度奨学生 1 名および 2025 年度奨学生 2 名に対し、奨学金（1 名あたり年間 500 万円）を支給する。なお、2025 年度奨学生のうち 1 名が、東京倶楽部から補助金を得て奨学金を支給する東京倶楽部奨学生である。

② 2026 年度奨学生の募集・選考

2026 年度に派遣する奨学生 2 名（経団連国際教育交流財団奨学生 1 名、東京倶楽部奨学生 1 名）を選抜する。

(2) 経団連グローバル人材育成スカラーシップ事業

将来、グローバルなビジネス領域での活躍を目指すとともに、日本の経済社会の発展にも貢献する意志もしくはビジョンを有する大学生および大学院博士前期課程 1、2 年生を対象に、海外留学のための奨学金を支給する。

① 奨学金の支給および奨学生への指導・助言

2025 年度奨学生 20 名に対し、奨学金（1 名あたり年間 200 万円）を支給する。また、2025 年度奨学生を対象に課題共有会をオンラインで開催（4 月）し、奨学生同士の交流を図るとともに、各自の課題を具体的に把握し、留学期間中の学修内容・経験がより充実したものとなるよう指導・助言する。さらに、ソーシャル・ネットワーク等を利用して留学準備を支援するほか、留学期間中は、現地での生活や大学での学業等について報告を受けるとともに、関連情報の提供や助言を行う。

また、当財団は、民間就職情報会社と連携し、経団連グローバル人材育成スカラーシップ奨学生に海外留学経験者対象の就職活動情報を提供する。

② 経団連グローバル人材育成スカラーシップ事業募金の実施

本事業の実施に充てる費用の一部について、経団連主要会員企業を対象に、

経団連と共同で寄付の募集を行う。

③ 2026 年度奨学生の募集・選考

国際化に熱心に取り組む国内各大学より募集した学生の中から、2026 年度奨学生 20 名を選抜する。

2. 会 議

(1) 理事会の開催

事業報告・収支決算、事業計画・収支予算、公益財団法人の運営に関わる重要事項等を審議するため、2 回以上開催する。

(2) 評議員会の開催

貸借対照表および損益計算書(正味財産増減計算書)ならびにこれらの附属明細書の承認のほか、評議員会で決議するものとして法令または定款で定められた事項を審議するため、1 回以上開催する。

3. その他

(1) 当財団のホームページ等にて、奨学生募集や当財団の事業に関する広報を行う。

(2) その他、当財団の目的を達成するために必要な事業を行う。

以 上